

学年	課題（現状、傾向、課題分析）	改善プラン（改善のための具体策や取組）	成果(○)・課題(△)
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・つくる方法や順番がわからない。 ・自分の活動に自信がもてない。 ・身近な自然や人工物を基に思い付いてつくる体験が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作例や見本を示し、活動の見通しをもち、自分のイメージを広げる。 ・自分のイメージをもつための十分な時間を保障する。 ・体全体をつかいながら材料とかかわる題材を設定する。 	
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・つくる方法や順番がわからない。 ・自分の活動に自信がもてない。 ・身近な自然や人工物を基に思い付いてつくる体験が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作例や見本を示し、活動の見通しをもち、自分のイメージを広げる。 ・自分のイメージをもつための十分な時間を保障する。 ・体全体をつかいながら材料とかかわる題材を設定する。 	
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に見通しがもてない。 ・途中までつくったけれど自分の思い通りにならないとあきらめがちである。 ・既習事項を生かして表現できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者や友達と考えながらつくる。手順を細かく分けて考えるよう指導する。 ・計画的な造形体験を積みせ、技能の定着を図る。 ・表したいものに応じて経験した技法を選択できるようにする。 	
4年	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に見通しがもてない。 ・途中までつくったけれど自分の思い通りにならないとあきらめがちである。 ・既習事項を生かして表現できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者や友達と考えながらつくる。手順を細かく分けて考えるよう指導する。 ・計画的な造形体験を積みせ、技能の定着を図る。 ・表したいものに応じて経験した技法を選択できるようにする。 	
5年	<ul style="list-style-type: none"> ・自力解決ができない。自分の感覚を通して形や色などを捉えることができない。 ・既習事項を生かして表現できていない。 ・自身の作品や活動に満足していない。自分たちの作品や身近な材料などを楽しく見る視点がもてない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が主体的に授業に参加できる導入の工夫。体験的な学びから自分のイメージがもてるようにする。 ・表したいものに応じて経験した技法を選択できるようにする。 ・友達のよさに気付くよう教師が言葉かけを行う。鑑賞タイムの設定。 	
6年	<ul style="list-style-type: none"> ・自力解決ができない。自分の感覚を通して形や色などを捉えることができない。 ・既習事項を生かして表現できていない。 ・自身の作品や活動に満足していない。自分たちの作品や身近な材料などを楽しく見る視点がもてない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が主体的に授業に参加できる導入の工夫。体験的な学びから自分のイメージがもてるようにする。 ・表したいものに応じて経験した技法を選択できるようにする。 ・友達のよさに気付くよう教師が言葉かけを行う。鑑賞タイムの設定。 	